

小笠原中学校

学校だより

第1号
4月

平成29年4月11日
小笠原村立小笠原中学校
校長 新妻 茂
<http://www.ogachu.que.ne.jp/>
<https://www.facebook.com/ogasawara.jhs>

個人と集団

校長 新妻 茂

先月、何人かの生徒が校庭で遊んでいた時に、ある生徒が何を思ったか、スプリンクラー用の天水を溜めである貯水槽の蓋を持ち上げて中に落としてしまったという事案がありました。おそらく何人かで力くらべをして「お前持ち上がるか」などと言いながら遊んでいたのでしょう。一人でも想像力を働かせて、「まずいから、やめよう」と抑制をかければ済んだことです。幸いにも多くの人の手を借りて何とか引き上げることができたのですが、何も考えないでみんなで調子に乗ってやってしまったということなのでしょう。

修了式の時、22年前のオウム真理教による「地下鉄サリン事件」の話をしました。比較的高学歴の幹部・信徒が異様な集団の中で、個々には「何か変だな」と思った人もいたと思うのですが、言い出せないまま凶行に及んでしまったという、あの事件です。「貯水槽の蓋事件」と構図が似ていると思いませんか。事件の風化が心配されていますが、私は「地下鉄サリン事件」は現在進行形だと思っています。広くは日本社会、世界から、狭くは小笠原中学校の学級、数人の仲間まで、個人と集団の関係において似たような空気がある気がしてなりません。何となく「おかしいな」と思いながらも言い出さないと、そのまま流してしまうという風潮がありませんか。

かつて私が勤務していた板橋区立西台中学校は徹底してリーダーが鍛えられる学校でした。「仲間とは何か」と生徒に問い続け、問題を起こした生徒を集団の一員として認めるのかということを生徒たちに突きつけて生徒に葛藤を与えていました。そうした場面を通して、悪いことを見逃してはいけない、正義を通す、しかし、絶対に仲間を見捨ててはいけない、仲間を裏切ってもいけない、許してあげることも大切だ、仲間が仲間を変えることに意味がある、というメッセージを生徒たちに伝わるようにしていました。

本校では、毎学期末にクラス反省をし、改善にむけて学級討議を行います。それを学級委員が全体学活で発表することになっています。例えば、「授業態度が悪い」という反省が出てきたら、改善策として「個人で努力する」とか「態度の悪い人に声をかける」といったことが発表されます。これはまさに個人と集団の関係です。私が「何だかなあ」と思うのは「態度の悪い人に声をかける」ということに本気度が感じられないことです。本当に仲間のことやクラスのことを思って行動しようとしているのかと問いかけたのです。私は修了式の時、生徒たちに、「もう言葉じゃないんです。私が求めているのは、みなさんの行動であり、結果なのです」と訴えました。

3年生は、とうとう残り1年となりました。これから行われることには「中学校最後の」という冠がつきます。いわゆる「受験生」と言われる立場にもなります。よく、受験は個人戦ではあるが、団体戦という側面もあると言われます。勉強は個人ですのですが、モチベーションを高めたり、不安を分かち合ったりできる集団も必要になってきます。何よりもみんなで勉強しようという雰囲気を作り出せるかがカギです。これは3年生に限ったことではありません。学習する集団づくりが今年度の大きな課題です。

4月の主な行事

- | | |
|--------------------------------------|------------------------------------|
| 6日(木) 始業式 | 17日(月) 交通安全教室 |
| 7日(金) 入学式 | 18日(火) 全国学力調査(3年) |
| 10日(月) 生徒会オリエンテーション
新入生歓迎レクリエーション | 19日(水) 食育 芝生の日 |
| 11日(火) 身体計測 二者面談(始) | 21日(金) 二者面談(終) 歯科検診 |
| 13日(木) 自転車点検 保護者会 | 27日(木) 体験セーリング PTA総会
修学旅行保護者説明会 |
| 14日(金) 避難訓練 | 29日(土) 昭和の日 |

新年度スタート

新入生18名を迎え、全校生徒54名で平成29年度が始まりました。教職員一同、一丸となって取り組んで参ります。

今年度の異動、教職員組織についてご報告いたします。今年度もよろしくお願ひします。

教職員の異動

平成29年度教職員組織

職名	氏名	教科	学年	分掌
校長	新妻 茂			経営
副校長	鈴木 啓太			経営
主任教諭				
教諭				
教諭				
教諭				
主任教諭				
教諭				
教諭				
教諭				
主任教諭				
主任教諭				
教諭				
教諭				
養護教諭				
主任				
スクールカウンセラー				
用務				

離任された先生、職員から

小笠原の先生を目指したのは、小笠原中学サッカー部の島しょ大会・都大会を見たからでした。スタンドの連帯感到感動。「このチームや地域に携わりながら仕事をしたい。」という気持ちで赴任してきました。実際に赴任すると期待以上の魅力的な場所でした。この三年間は本当にあっという間でした。毎日の授業・部活に加え村の各種スポーツ大会。もちろん自然の中での遊びと充実した期間を送ることができました。生徒の皆さんに何か残せたかと問われると自信はありませんが共に過ごしたことで、この職業のすばらしさを再確認できました。最後になりましたが、地域の皆様、保護者の皆様にも大変お世話になりました。この場をお借りして御礼申し上げます。

ひどく揺れる船内で、これからの生活について考えた赴任の日。あれから3年がたったということが未だに信じられません。小笠原の美しい海や星空、青々とした木々、豊かな自然遺産のなかで過ごした日々は私にとってかけがえのない思い出です。

そして、この島で出会った生徒たちのエネルギー、笑顔。小笠原のなによりも眩しく感じられました。様々な行事や授業、部活動で素晴らしいパワーを発揮した皆さん、小笠原で出会ったたくさんの方々とは別れることが寂しく感じられます。思い返すと、幸せな三年間でした。

保護者や地域の皆様、そして小笠原中学校の生徒の皆さん、この場を借りて感謝の気持ちを申し上げます。ありがとうございました。お元気で。

小笠原に赴任する前、ある方に「あなたの人生観が変わるでしょう。」と言われましたが、本当に私は変わったと思います。仕事好きな私は、この3年間も内地と同じように、ほとんど家と学校の往来でした。それでも小笠原の良さを味わうことができました。普段の授業や刺激的な行事だけではありません。生徒の皆さんと放課後、浜辺に三送会のプレゼントの材料を探しにいたり、委員会で種から花を育てたり、こんな素敵な経験は一生の宝物です。小笠原で味わった、生活を楽しむ喜びを、これからも大切にしていきます。最後になりますが、これまでご支援ご協力を頂いた、保護者の皆様、地域の皆様に感謝申し上げて、離任の挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございました。

この三年間では多くの経験をさせていただきました。三年前の出迎え式で、小笠原中学校の生徒は元気が良く素直だなという印象を持ちました。その印象は変わることなく、少人数の環境での授業や部活動で、みなさんと集中して取り組み時には笑って過ごした時間は印象残る経験となりました。

また、野球の大会や離島甲子園では、地域の方に支えていただき、自分自身成長できる貴重な経験をさせていただきました。野球部での活動を通じて地域の方と交流を深められたことは大切な思い出となりました。生徒や教職員、保護者や地域の方、多くの人にお世話になり、小笠原の美しい環境で人との縁に恵まれた三年間を過ごすことができました。本当にありがとうございました。

小笠原中学校に赴任して3年が過ぎました。当初はこんなに素晴らしい自然が日本に、そして東京都にあるのかと驚きの連続で、カメラが手放せない日々が続きました。(私が持っているデジカメでは、そのすべてが伝わるような写真が撮れずもどかしかったです)

旅行者としてではなく島民として、不便さも丸ごと楽しむような島生活は、内地にいるときよりもむしろ人間的に豊かな生活だった気がします。生徒の皆さんや教職員、保護者・地域の方々には、学校内に限らず様々な場面で支えていただき、多くのことを学ばせていただきました。数えきれない貴重な経験を与えてくださった皆様に感謝いたします。ありがとうございました。

Sowerbutts, Jack Richard

I had a great time teaching you English for two years. I will always remember you and the time we laughed together. I think you can all do anything you want in the future and I wish you luck and happiness. If we meet again please tell me about all the exciting things you have done. I will be happy to hear from you!

赴任された先生、職員から

これから始まる生活の中で、新しいものを見たり、知ったり、経験することに、とてもわくわくしています。ここ小笠原中学校での日々。私の知らないことを、ここの学校、そしてこれから出会い、共に励む生徒たちから、たくさん教えてもらい、たくさん吸収したいと思っています。

3年生の国語の教科書にこんな言葉があります。

「人生ははからくりで満ちている。」(星野道夫『アラスカとの出会い』より)

巡り巡って訪れることのできたこの場所で生まれる、すてきな言葉との出会いを楽しみにしています。

教科は保健体育を担当します。出迎え式では素敵な歓迎をありがとうございました。小笠原父島の自然と、小笠原中学校の皆さんの元気に圧倒されました。眼前に広がっている景色、生えている植物、人々の温かさ。全てが新しく、新鮮さを感じています。まだまだ私の知らない良い所が、たくさんあると思います。ぜひ色々なことを教えて下さい。体育の授業では、皆さんと楽しく体を動かすことを楽しみにしています。元気いっぱいの方に負けないように、また、はやく「オガ中」の一員となれるように頑張ります。よろしく願いいたします。

24時間の船旅を終えて外に出たとき、内地から着てきたコートが必要ない程暖かく、穏やかな気候であることとても驚きました。世界自然遺産に登録されているこの小笠原諸島は、とてもきれいな島だと聞いています。そんなすてきな場所に勤務できることをとても嬉しく思っています。

中学校で学ぶ英語を用いて、ぜひ世界的に有名で、魅力的な小笠原諸島を英語で紹介できるようにしていきます。ただ、まだ私自身が分からないことだらけなので、みなさんにたくさん教えてもらいながら、様々なことを経験して学んでいきたいと思っています。どうぞよろしく願いいたします。

竹芝栈橋から24時間の船旅を経て、二見港の地を踏んだ時、不安と緊張がありました。それを吹き飛ばしてくれたのは、中学生の子どもたち、先生方、地域の方々の素敵な笑顔でした。出迎え式では、生徒達が私たちにお手紙と手作りのレイをかけてくれました。とても嬉しかったです。

私は、動物や自然が大好きです。この大自然の中で、たくさんの動植物や島の人々との出会いを楽しみにしてまいりました。保健室で、生徒達一人ひとりの健康・安全をサポートし、子どもたちの成長のお手伝いをさせていただきたいと思います。よろしくお願いします。

24時間の船旅で、存分に船酔いをして、やっと小笠原諸島父島に上陸しました。毎朝、海の青さと、空気の良さ、甘い花の香りと五感で小笠原の素晴らしさを感じております。

美術ではいろんな素材を使って、皆さんと一緒に楽しくものづくりをしたいなと思っています。小笠原は美しい造形、色彩に溢れています。一緒に見て、感じて、表現しましょう。新しい環境で、わからないことだらけです。ぜひ、小笠原の素敵なおところ、美味しいもの、教えてください。よろしくお願いいたします。

義務教育の学校は3校目となります。10年程前に2年間勤務した経験がありますので、今回は2回目の小笠原勤務となります。小笠原の綺麗な空・海には懐かしさを感じています。浅学非才の身ではありますが、鋭意努力して職務を遂行したいと存じますので、どうぞよろしくお願いいたします。

プロフィール等：猫と戯れるのが好き。囲碁がうまくなりたい。釣りを覚えない。

第50回入学式

第50回入学式が4月7日（金）に行われました。緊張感の中、希望にあふれる表情、男子11名女子7名計19名が入学しました。新入生の活躍を期待します。

新入生名簿（男子11名・女子7名）

新入生 誓いの言葉

晴れの日が続き、暖かい春がやって参りました。島の花々が咲きほこる今、僕たち新入生18名は、小笠原中学校に入学します。

新しく始まる中学校生活でどんなことに出会えるのかと思うと楽しい気持ちでいっぱいです。

僕達新入生は何事にも挑戦し、あきらめずに頑張っていきます。そして、自分の行動に責任を持ち、中学生生活を過ごしていこうと思います。また、学校行事や村の行事に積極的に参加して、地域に貢献し、地域の方々が喜んで頂けるよう、頑張ります。他にもお世話になっている方々に感謝の気持ちを忘れず取り組んで行きます。

僕自身は中学校で、勉強と部活動両立できるよう頑張りたいです。勉強では、小学校とは違い教科が増えたり、難しい問題もたくさん出てきたりして付いていけるか心配です。だからこそ予習や復習をしっかりと行いテストで良い結果が出せるように努力します。

部活動では、先輩を見習って行動し、練習を積み重ね、上手になるように頑張ります。

これから始まっていく中学校生活の中で、先生方、先輩方にご迷惑をおかけすることが沢山あると思います。時には厳しく、時には暖かくご指導くださいますよう、よろしくお願いします。

僕達新入生は、小笠原中学校の生徒として誇りを持ち、それぞれの夢へ歩んでいくことを誓います。



お知らせ

4月、PTA関係の会議等が次の日程で予定されています。よろしくお願いいたします。

4/13(木) 学級委員会 各部会 会計引き継ぎ 新旧役員会 会計監査
4/20(木) 常任委員会 選挙管理委員会
4/27(木) PTA総会

平成29年度主な行事予定

4月 2日 出迎え式	9月 1日 2学期始業式	1月 9日 3学期始業式
6日 1学期始業式	10月 1日 連合運動会	2月 3日 道徳授業地区公開講座
7日 入学式	10月16日 中間考査	2月26日 学年末考査～28日
5月18日 3年修学旅行～27日	11月 5日 学習発表会	3月20日 卒業式
30日 1年母島移動教室～6月1日	11月20日 期末考査～22日	3月23日 修了式・離任式
6月21日 期末考査～23日	11月28日 2年職場体験～30日	※2年硫黄島訪島事業日程は未定です。
7月 1日 遠泳大会	12月22日 2学期終業式	※今後変更もあります。ご了承ください。
20日 1学期終業式		

保護者・地域の皆さまへ

新年度が始まりました。改めて、昨年度までの本校の教育活動へのご理解とご協力に感謝申しあげるとともに、今年度も変わらぬご支援をお願い申し上げます。

さて、平成29年度、本校の大きな柱は学力の向上です。主な取り組みは次のとおりです。

- (1) 授業評価の結果や、国・都・村の学力調査の結果を分析し、授業改善推進プラン作成します。基礎的基本的な学力の定着を目指します。
- (2) 体験的・問題解決的な学習の促進を図り、分かる喜びや学ぶ楽しさを実感させ、学び続けようとする態度を育成します。
- (3) 年間指導計画、評価計画に基づいて計画的に授業を実施するとともに、学習の目標を明確にします。
- (4) レポートの作成や学習の成果を発表する場を設ける等言語活動の充実を図り思考力・判断力・表現力の育成し深い学びを実現します。
- (5) 二者面談や学習相談、アドバイスカード等を用いる等、個に応じた指導を進め、一人一人の学習状況の課題を明確にします。家庭学習の習慣化を図り、自ら学ぶ意欲と粘り強く課題解決に取り組む態度を育成します。
- (6) 評価方法の改善を図り、指導と評価の一体化を進め、学習内容の確実な定着を図ります。

※平成29年度小笠原村立小笠原中学校教育課程より

本校ではホームページ、Facebookを開設しています。ホームページでは学校案内、生徒の活動、各種通信を掲載しています。Facebookでは日頃の生徒の活動等をいち早くご案内しています。ご覧頂けますと幸いです。

ホームページ <http://ogachu.que.ne.jp/>

Facebook https://www.facebook.com/ogasawara_jhs